

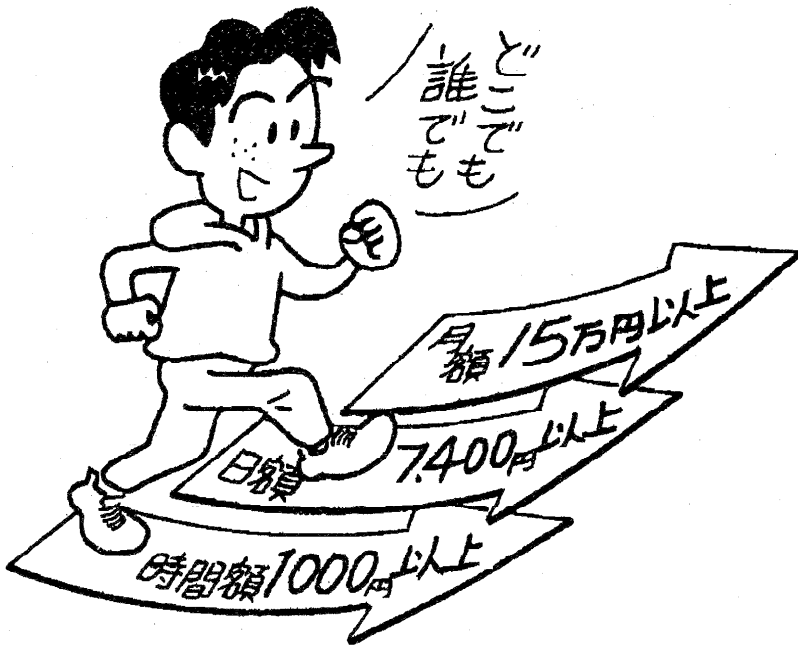
誰でも、どこでも

時給は1000円以上



成果主義賃金ノー! 雇用とくらしを守ろう

いま、長引く消費不況の結果、商店・中小企業は経営が困難になっています。不況を打開し、ゆがみのない日本経済の発展をはかる原動力となるのが賃上げです。



大幅賃上げこそ不況打開の特効薬

賃金最低基準を 大幅に改善しよう

しかし、いま大企業は成果主義賃金の導入に力をそいでいます。成果主義賃金は、労働者間の競争をあいり、賃金格差を拡大し、全体の賃上げを抑制します。少数の労働者の賃金は引上げられますが、多数は賃下げや頭打ちが強要され、総額で人件費を抑制するものです。

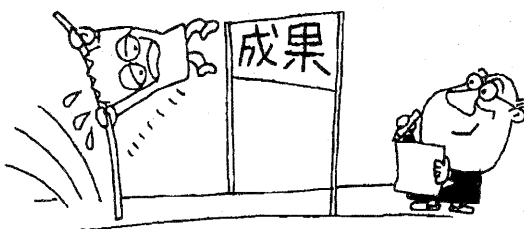
不況を理由にリストラ「合理化」が強行され、賃金・労働条件が切り下げられる労働者が増えています。

成果主義賃金導入とリストラ「合理化」攻撃をはねかえし、大幅賃上げで不況打開をはかりましょう。

誰もが生活できる賃金を

大幅賃上げを可能とするためにも、「誰もが生活できる賃金」が必要です。

賃金の底上げは、際限のない労働条件切り下げの悪循環を断ち切るためにもどうしても必要です。パート・臨時労働者の低い賃金を引上げ、賃金の最低基準として、誰でもどこでも、「月額15万円以上」、「日額7400円以上」、「時間額1000円以上」を実現しましょう。



労働相談は

団体名